

会 議 録

会 議 名	第4回東松山市観光振興基本計画策定委員会					
開 催 日 時	令和7年11月13日（木）			開 会	14時00分	
				閉 会	16時00分	
開 催 場 所	東松山市総合会館3階302会議室					
会 議 次 第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 （1）第三次東松山市観光振興基本計画素案の内容確認 （2）第三次東松山市観光振興基本計画素案に対する意見・修正点の討議 （3）今後のスケジュールについて 4 閉 会					
公開・非公開の別	公開		傍 聴 者 数	0人		
非公開の理由 （非公開の場合）						
委員出欠状況	委員長	羽生 冬佳	出席	委 員	古川 由夏	出席
	副委員長	野瀬 元子	出席	委 員	村田 秀樹	出席
	委 員	新井 勝己	出席	委 員	横田 和則	出席
	委 員	荻原 直樹	出席	委 員	島野 僚子	出席
	委 員	知久 孝幸	出席			
事 務 局	環境産業部長 江口 功一					
	環境産業部次長 加藤 充					
	商工観光課長 大久保 泰宏					
	商工観光課主査 西木戸 利枝					
	商工観光課主事補 新井 雅士					
オブザーバー （委託業務受注者）	株式会社プランニングネットワーク 内藤					

次 第	顛 末
1 開 会	(事務局開会宣言)
2 あいさつ	<p>(羽生委員長あいさつ)</p> <p>(東松山市観光振興基本計画策定委員会条例第6条第1項の規定により、羽生委員長が議事進行)</p> <p>(島野委員と新井委員を署名委員に指名)</p>
<p>3 議 題</p> <p>(1) 第三次東松山市観光振興基本素案の内容確認</p> <p>・庁内検討委員会での意見の報告</p> <p>羽生委員長</p> <p>知久委員</p> <p>村田委員</p>	<p>≪「第三次東松山市観光振興基本計画(素案)」に基づき事務局が説明≫</p> <p><質疑応答・意見・感想></p> <p>観光の部署だけで地域の魅力が高まるものではないため、計画の策定は商工観光課が主体だが、取り組みについては他課との連携が必須であるため、計画内で明記することが必要である。</p> <p>サイクルトレインについては、閑散線区に限り行っている。また、東上線のような通勤列車ではなく対面座席となっている列車でスペースを確保できる車両であることが必要となる。ある程度の集客が見込める場合に、イベントとして車両を貸し切って行うことは可能である。今回の計画内に記載するのであれば、条件付きで且つ限定的なものであれば不可能ではないということを理解いただきたい。</p> <p>輪行する方がいる中で、サイクルトレインとしてではなく、1両を優先的に使用できるようなものにして、サイクリストを誘致することはできないか。</p>

知久委員	<p>輸行自体は規則上認められており、乗客が自由に乗ることはできる。それを優先的又は独占する場合には調整が必要である。</p>
羽生委員長	<p>優先車輛があるだけでもサイクリストにとってハードルが下がるのではないか。サイクルトレインについては可能性を探れると良い。</p>
羽生委員長	<p>素案48ページの広報紙の内容は、これを観光計画内で行うということか。せっかくの意見であるため、内容を計画に盛り込むかについて検討していただきたい。</p>
事務局	<p>観光施設等のPRのための一つのツールとして参考とすることを考えていた。計画に記載するかは検討する。</p>
<p>(2) 第三次東松山市観光振興基本計画素案に対する意見・修正点の討議 ・30の取り組み内容についての意見交換</p>	<p>≪「別紙(補足資料)」及び「第3回委員会での意見と対応」に基づき事務局が説明≫</p> <p><質疑応答・意見・感想></p>
荻原委員	<p>川越観光・埼玉県と連携して、1日限定で電車・バスを利用して動物園に来た方にグッズを渡すイベントを検討している。その他にも地域交通との連携を今後も積極的に実施していきたい。</p>
横田委員	<p>地元のメディアとして様々な情報を発信しているが、より一層の連携を行っていきたい。例えば他県のケーブルテレビとの連携などにより東松山市のPR映像等を全国的に放送してもらえる可能性もある。</p> <p>ウォーキングについては散歩番組、グルメではお店紹介など、通常取材から発信は可能であり、依頼に合わせて取材・番組放映をすることもできる。</p>

羽生委員長	SNS での発信だけでなく、ケーブルテレビとの連携による情報の発信も加えてほしい。
横田委員	観光スポットの案内だけでなく、駐車場の案内も必要である。
島野委員	<p>プライド事業者の横のつながりについて計画に加えたことで、より全体で行動できるようになる。また、プライドの周知方法として、観光施設にプライドコーナーの設置をすることなどが効果的だと感じる。ふるさと納税の返礼品にされている事業者との連携もあっても良いかと思われる。</p> <p>駅周辺の街づくりについて、やきとりが有名とされているが、それによってまちなかが盛り上がっている様子は見受けられない。やきとりの認知度を活かしてまちなかの活性化に繋がられないか。</p>
事務局	中心市街地の活性化は市としても重要課題として捉えている。やきとりの活用については、まずはやきとりマップの再構築など、今あるコンテンツの再編集を実施したいと考える。
古川委員	スリーデーマーチのあり方を見直すという話を聞いたが、その他の事業も含め、市政の全体的な流れと今回の計画に齟齬が生まれないようにする必要がある。また、計画に記載された内容によって逆に担当の方が縛られすぎてしまわないか心配である。
羽生委員長	仮装ウォーキングとあるが、スリーデーマーチと同日に事業を行うのか。
事務局	スリーデーマーチ内で行うことを想定しており、スリーデーマーチを盛り上げる観点での実施を想定している。

知久委員	クオッカトレインの取組みを含め、動物園や川越観光との連携により、一層の公共交通機関の利用促進につなげていきたい。 やきとりについては島野委員がおっしゃるように、活かしきれていないように感じる。企画切符として、市内のやきとり店との連携が叶えば、乗車券と飲食券を組み合わせたものを提案することは考えられる。
事務局	やきとり店のうち、何店舗かはイベントへの出店に協力してくださっている。
村田委員	全てのやきとり店が来街者を歓迎しているとは限らない中で、情報誌や WEB ページへの掲載等については協力していただける店舗のみでも良いのではないか。
羽生委員	やきとりの活用に加え、やきとり以外のグルメ等を活用するような取り組みも必要。
村田委員	市内飲食店の掲載について市民アンケートによる店舗の選定や事業者へ受入れ可能かどうかの聞き取りを行ったうえで資料の作成をすることが必要。来訪者アンケートを見ると、子ども連れの割合も多くみられるため、店舗情報に子どもの受入れの可否についても記載することを検討する必要がある。
羽生委員長	飲食店の情報を掲載する際には、その媒体作成の目的は何かを事業者へ説明を行うことが重要である。
新井委員	観光資源や予算が限られている中で、情報発信の拡大やそのやり方を検討することが必要。また、計画の策定だけでなく進捗状況の管理は確実に行うべきである。
野瀬副委員長	事業者連携・情報共有について、事業者等市民を巻き込むような取り組みが必要である中で、その書き方について強調する表現等を考える必要がある。

<p>・リーディングプロジェクトについての意見交換</p>	<p>《「第三次東松山市観光振興基本計画（素案）」に基づき事務局が説明》</p>
<p>荻原委員</p>	<p>＜質疑応答・意見・感想＞ 自生のホテルの見学や東京サンショウウオの卵の孵化の取組みなどを現在も行っているため、体験プログラムの実施については協力が可能である。 有料の動物園と無料の公園を並べて書くことには違和感を感じた。</p>
<p>事務局</p>	<p>動物園以外の施設へも訪れてもらえるようにするため、エリアとして周知をすることにより新たな魅力の創出ができるという意図があったためにこのように記載した。</p>
<p>・目標、評価指標についての意見交換</p>	<p>《「第三次東松山市観光振興基本計画（素案）」に基づき事務局が説明》</p>
<p>村田委員</p>	<p>＜質疑応答・意見・感想＞ 観光スポットには飲食店や土産物店等も含まれるのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>飲食店も含まれる。土産物店は「箭弓の森」が含まれる。</p>
<p>（3）今後のスケジュールについて</p>	<p>＜事務局より説明＞ ・今回の意見を踏まえ、修正案を共有させていただく。 ・1月5日から26日までを目途にパブリックコメントを実施予定。 ・パブリックコメントの意見とその回答をHPで公表するため、2月初旬に開催する第5回策定員会において確認いただきたい。</p>

4 閉 会	(野瀬副委員長あいさつ) (事務局閉会宣言)
<p>上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。</p> <p>令和7年 月 日 署名委員 <u>島野 僚子</u></p> <p>署名委員 <u>新井 勝己</u></p>	